

第2回お米コンクールこもろ&第3回佐久浅間 一番うまい米コンテストが開催されました

令和3年12月4日（土）に小諸市文化センターにおいて、小諸市、JA 佐久浅間及び JA 佐久浅間米穀専門委員会の主催で「第2回お米コンクールこもろ&第3回佐久浅間一番うまい米コンテスト」が開催されました。

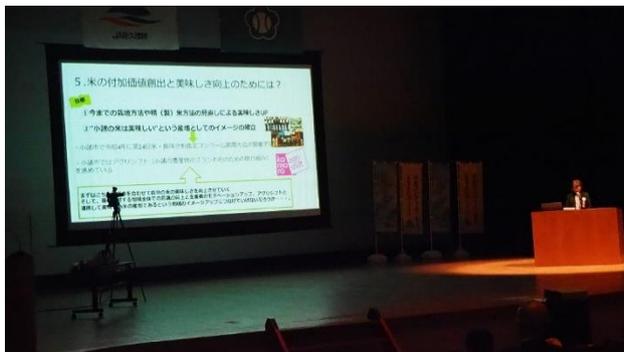
JA 佐久浅間管内（小諸市、佐久市、東御市、佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町）から251件の応募があり、事前にJA 佐久浅間で1次審査、佐久農業農村支援センターで2次審査を行い、最終選考として20点を選定しました。

当日は、最終選考の20点について審査員による「食味官能審査」が厳正に行われ、上位5名が表彰されました。最高位の最高金賞は、佐久市の池田幸史（いけだゆきひさ）さんが獲得しました。受賞された皆様おめでとうございます。

また、当日の講習会では、小諸市アグリシフトの取組の一つとして、小諸市農業青年クラブ会長の石井恭子さんから「小諸市産のお米のおいしさをひろめたい」というテーマで自身の良食味米栽培への取組を発表していただきました。

来年は「第24回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in 小諸」（※）が令和4年12月2日（金）、3日（土）で開催されます。今回のコンクールを機に、地域のお米のおいしさに気づき、より良食味米栽培にこだわる農業者が増える事を期待しております。この大会で、佐久地域から多くの受賞者が出るよう、当センターとしても良食味米栽培の技術情報やその年の気候に合った栽培管理の方法などを、発信していきたいと思っております。

（※）「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」とは、お米の食味にこだわった国内最大級のお米のコンクールです。



石井恭子さんの発表



表彰式（最高金賞の授与）



食味審査